

概況(図1, 表1)

9月10~11日に房総丸(110ト)で沿岸定線観測を行った。黒潮は遠州灘沖33°30'Nを東進した後,三宅島を通過し,房総沖を北東へ流れ,流型はN型であった。離岸距離は「やや接岸」~「平年並」であった。

水温(表2, 図2・3・5)

海面では23~30, 100m深では13~23, 200m深では10~17であった。両海域ともに海面では「やや高め」,その他の観測層では「平年並」であった。平年偏差は外房海域の50m深を除き,正の偏差で,海面では太東岬と犬吠埼の沖合で3.0以上高かった。

塩分(図4・5)

海面では32.2~34.4, 100m深では34.4~34.9, 200m深では34.4~34.8であった。海面は先月と比べると沿岸域で低く,沖合域で高くなった。また,先月は海面から40m付近まで34.5以下であったが,今月は沿岸域では同様だが,沖合域では15m付近までと浅くなった。野島埼南東定線では,水深300m以深,太東岬南東定線では,水深400m以深に34.3以下の塩分極小層があった(観測最深層は約900m)。

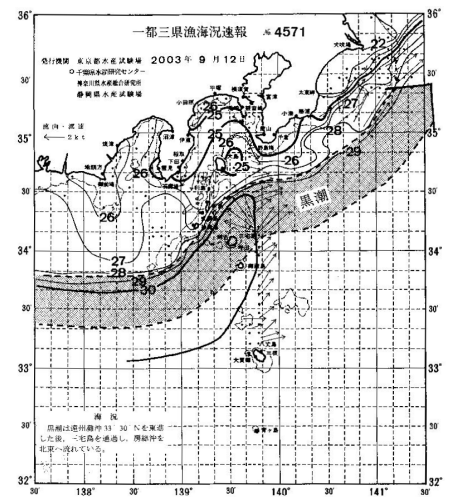


図1 一都三県漁海況速報

表1 房総沖の黒潮離岸距離(2003年9月)

基点	方向	距離(マイル)	階級
野島埼	南東	30	やや接岸
太東岬	南東	30	-
犬吠埼	南東	(39)	平年並

* (数字)は海洋速報(海上保安庁海洋情報部)より

表2 水温の評価(2003年9月)

水深(m)	外房海域			銚子・九十九里海域		
	水温	平年偏差	評価	水温	平年偏差	評価
0	27.0	1.8	やや高め	26.6	2.0	やや高め
50	19.52	-0.91	平年並	20.71	0.18	平年並
100	16.89	0.28	平年並	16.88	0.43	平年並
200	13.42	1.07	平年並	14.37	1.80	平年並

*水温は各海域の評価点の平均値

流況(図1・2)

2ノット以上の流れは,20~50マイル沖で観測されたが太東岬南東方では4.0ノット以上であった。流向は概ね北東であった。

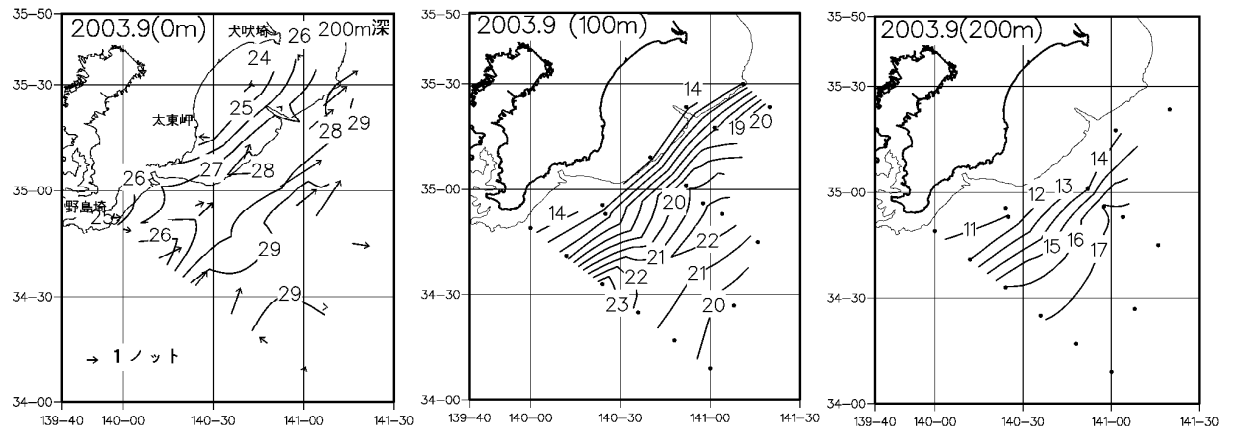


図2 水温と流向流速(5m深)の水平分布

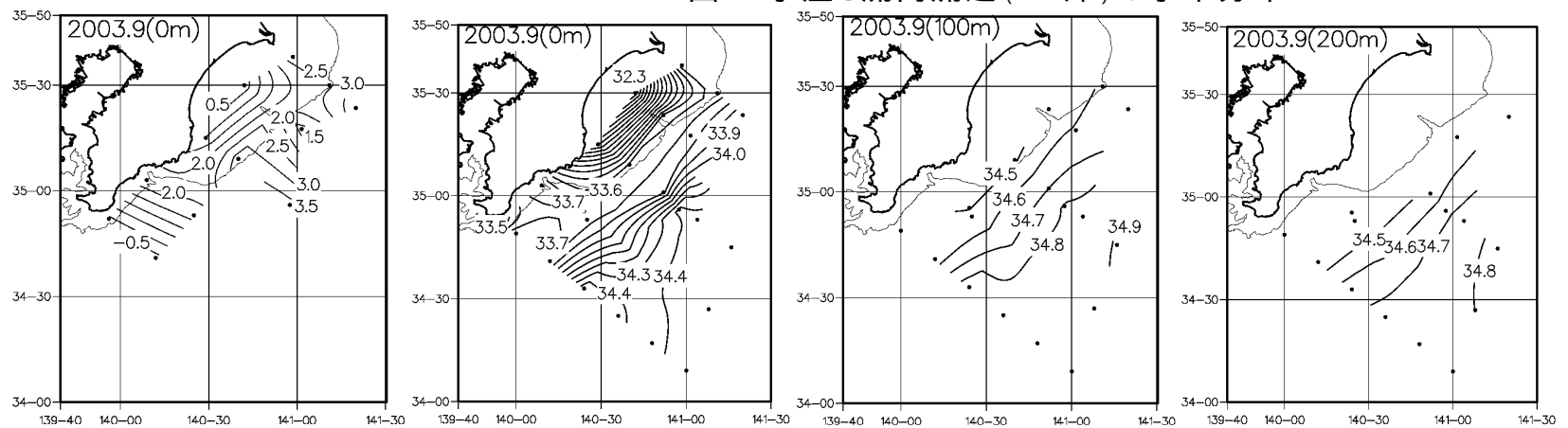


図3 水温の平年偏差

図4 塩分の水平分布

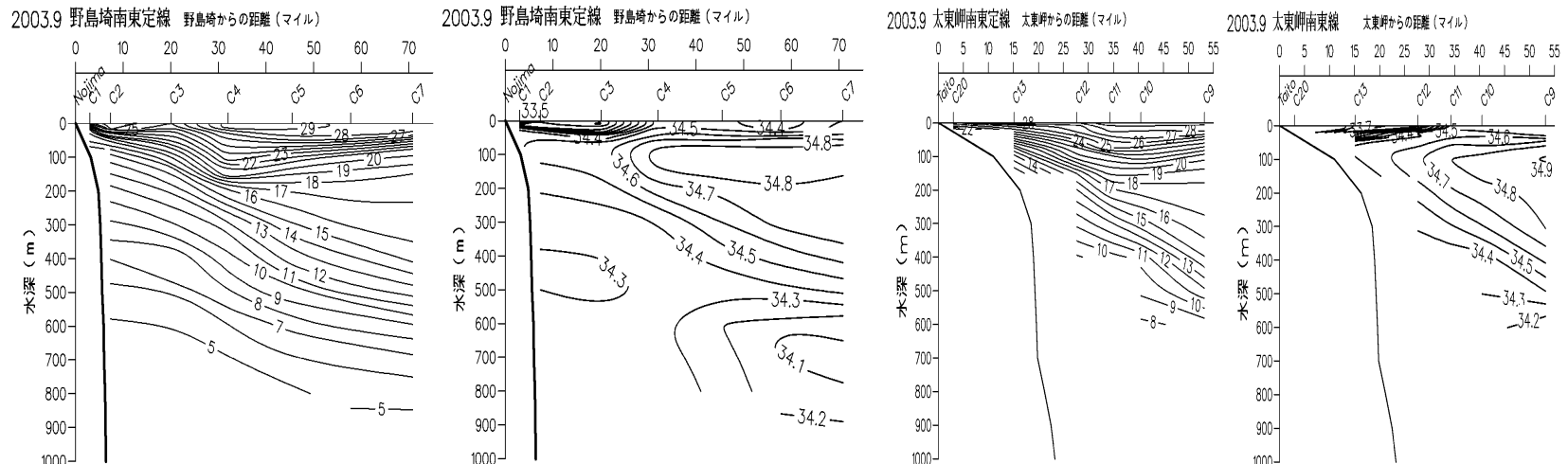


図5 水温と塩分の鉛直分布